

「全力平中」 夢を語り 夢を追う

平戸市立平戸中学校
令和6年6月11日【学校だより】
文責 木寺 剛

生徒総会「一輪昇華」



平戸市「少年の主張」



6月4日（火）に生徒総会を行いました。総会では、平戸中学校を素晴らしい学校にしようと、建設的で活発な意見が多くあり有意義な総会となりました。6月9日（日）には、平戸文化センターで行われた平戸市「少年の主張」大会があり、平戸中学校を代表し、3年の赤木蓮佳さんが出場しました。「わたしたち」の町、平戸を表題とし、これからの平戸市について提案をする内容の発表を行いました。大変すばらしく堂々とした発表でした。

「長崎っ子の心を見つめる教育週間」



平戸中学校では、6月10日（月）～14日（金）までの期間を「長崎っ子の心を見つめる教育週間」とし、命の大切さについて全校で考え学ぶこととしています。この取り組みを始めるに当たり、全校生徒に対し話をしました。講話では、宮越由貴奈さんの詩「命」を紹介し、自分の命もみんなの命も大切に、前向きに生きることについて話をしました。また、日頃の生活の中での言葉遣いについての話もしました。ご家庭でも、命について考える週間にしていただければと思います。

【2年生心肺蘇生法講習会】

宮越由貴奈さん「命」

**命はとても大切だ 人間が生きるための電池みたいだ でも電池はいつか切れる 命もいつかはなくなる
電池はすぐに取りかえられるけど 命はそう簡単に取りかえられない 何年も何年も月日がたって やっと神様から与えられるものだ 命がないと人間は生きられない でも「命なんかいらない」と言って 命をむだにする人もいる まだたくさんの命が使えるのに そんな人を見ると悲しくなる 命は休むことなく働いているのだから私は命がつかれたというまで せいっぱい生きよう**

※6月10日（月）救急救命法講習会、12日（水）SNS 長崎の授業

14日（金）道徳公開授業（5校時）・学校評議員会（支援会議）